

えんじゅ

令和6年9月13日発行

松原小学校 N09

** 当面の主な行事予定 **

【 令和6年度 9月 】

- 16(月)敬老の日
- 19(木)4年生手話体験
- 20(金)3年生高齢者体験
- 23(月)秋分の日
6年生前日登校
- 24(火)修学旅行1日目
- 25(水)修学旅行2日目
3年生社会見学
- 26(木)6年生振替休業
- 30(月)5年生調理実習

** 当面の主な行事予定 **

【 令和6年度 10月 】

- 9(水)学力向上公開授業
- 14(月)スポーツの日
- 16(水)県学習到達度調査
- 17(木)町内陸上競技記録会
- 21(月)獅子舞見学
- 23(水)授業参観
- 24(木)就学時健診
- 28(月)6年生調理実習

身体測定～8/29・9/2～

学年ごとに測定しました。低学年と高学年に分かれ、授業時間の一部を使って行いました。各学年ともに3～4人から5～6人のグループで身長や体重のそれぞれのコーナーで測定していきました。

身長についてはいつも通り職員室前で行っていましたが、いつもながらの興味津々の様子が見られました。身長測定器具に背筋をまっすぐに伸ばして測定を受け、自らの測定結果に興味深く聞こうとしていました。また、自分の測定結果と友達の測定結果を比べて楽しんでいる様子も伺えました。

自らの伸びを実感し楽しみながら、心身ともにすくすく育ってほしいと思います。



軌道転換 ～周りの力も借りて～

夏休み明けから2週間が経過しました。子供達もようやく普通の学校生活に馴染んできました。夏休みの軌道から学期の軌道への転換がなされてきているように思えます。

遊びモードから勉強モードへ、休みモードから学校モードへなどの軌道転換をする際には、多くの人はやや負荷を感じるものです。自らの心の力だけではなかなか転換ができていく場合も散見されることでしょう。しかしながら、周りの人もモードを変えようとしていると思えば、少なからず勇気が湧いてくるような気もします。

学校では学期と長期休業の転換が定期的にやってきます。まわりの力を借りながらも素早い軌道転換ができる人を目指したいものです。

教育実習 ～8/29～

今年も2学期の初めから4週に渡って教育実習生を受け入れています。今回は2年生の学級で行っています。

実習初日には全校集会を行い、実習生の紹介をしました。紹介の後、実習生には挨拶をしてもらいました。やや緊張気味ではありましたが教員を目指す意気込みと子供達に対する愛着が感じられました。

約1週間の授業参観の後、第2週目以降は実際に子供達に対して授業を行っています。今までは教えられる側であることが多かったと思いますが、実習では教える側の体験を積むこととなります。1時間の授業について今までは違った風景が見えてくることと思います。良い体験を積み上げて経験に昇華させてもらいたいと思っています。

また、昼休み等の休憩時間には2年生を中心に多くの子供達とコミュニケーションをとっています。子供達も年齢の近い教員との関わりを楽しんでいるようです。

実習生、子供達双方にとって有意義な4週間になりそうです。



夏休み作品展 ～8/29 9/2～

2日間でのべ56名の参観がありました。今年も絵画、習字、科学作品、工作の力作が並びました。習字では条幅に書かれた力強い筆跡が目立ちました。普段からの練習の充実が伺われました。また、科学作品では、夏休み中に粘り強くじっくりと観察を継続できているものが目立ちました。



新ALT ～9/3～

2学期からALTが新しくなりました。今回もカナダからお迎えしました。大学を卒業したばかりの方でやる気満々で授業に臨んでくれるような感じでした。

9月初めの全校集会では、まず英語で挨拶をしてくれました。子供達は分からないなりに何とか聞き取ろうと、英語での単語・句・文章に耳を傾けていました。挨拶の後に話していた内容を問うたところ、何人かの子供が答えることができました。ALTの先生が日本の寿司やさしみを好きなことが分かり親近感を持った子供もいたように思いました。

3年生以上は、毎週英語の授業を行っています。英語の聞く・話す・読む・書くことに加えカナダの文化も学ぶことができると思います。

